



フジ（マメ科）
フジが咲き始めました。



モリアオガエルの卵塊
(アオガエル科)
4/29 に今年最初の卵塊を確認しました。



クスノキの「紅葉」(クスノキ科)
今が、クスノキの葉の生えかわる時期で、落葉する古い葉が「紅葉」しています。



テンナンショウ(サトイモ科)
仏炎苞と呼ばれる苞が特徴的です。



モチツツジ（ツツジ科）
がく^{かへい}と花柄^{せんもう}には腺毛が密生



ヒラドツツジ（ツツジ科）
常緑のツツジで、4月～5月頃に大きな花を咲かせます。



アズキナシ（バラ科）
アズキナシが咲き始めました。秋には、赤い実を多く付けます。



カマツカ（バラ科）
材が堅くて丈夫なため、鎌の柄に使われたためカマツカと名付けられました。



シロヤマブキ（バラ科）
花弁が5枚あるヤマブキと異なり、花弁は4枚です。



コデマリ（バラ科）



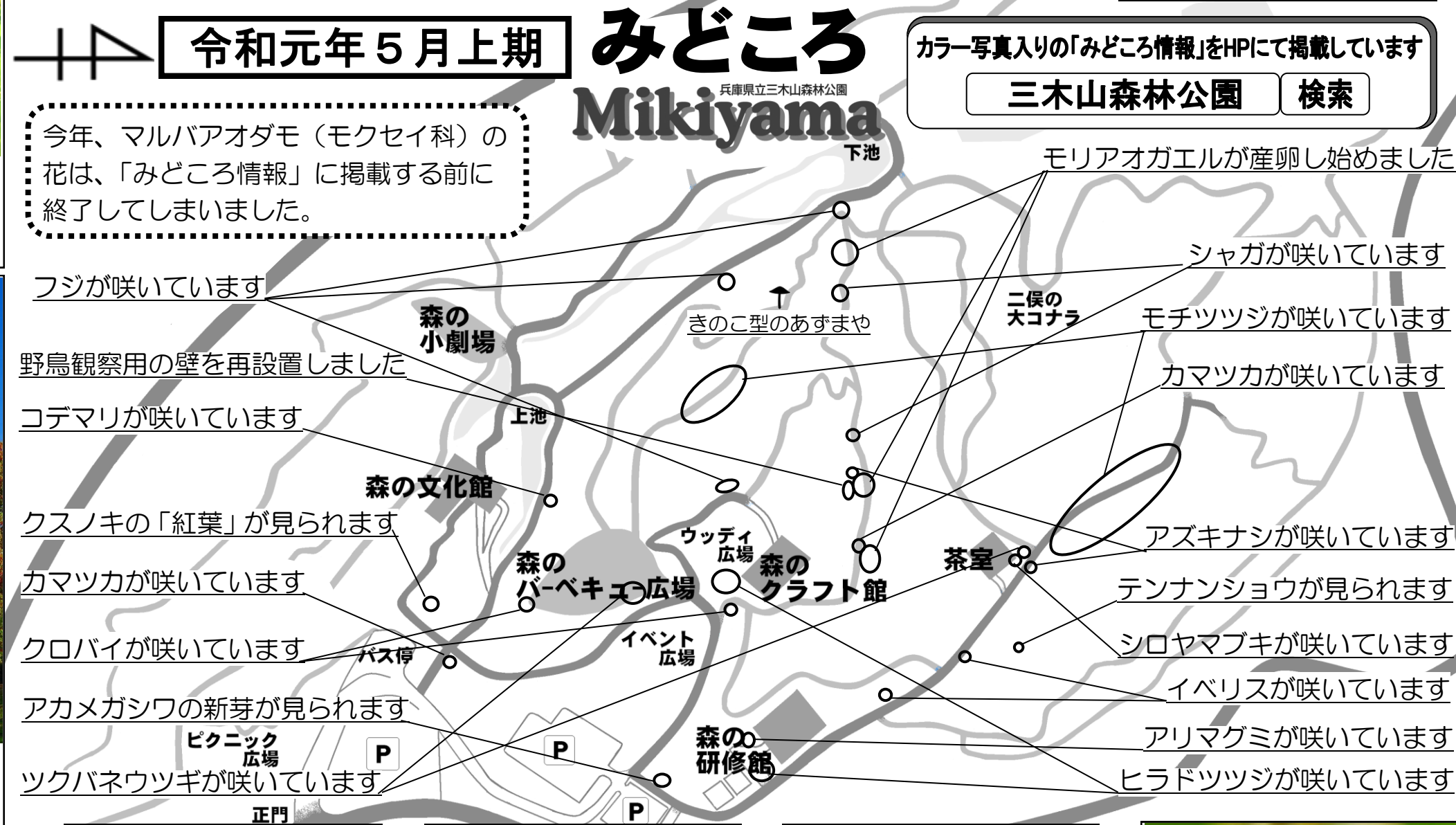
クロバイ（ハイノキ科）
満開です。秋～冬にかけて黒い実が熟します。



アカメガシワ（トウダイグサ科）
赤い新芽が特徴で、裸地に最初に入るパイオニア植物です。



シャガ（アヤメ科）



野鳥観察用の壁の再設置
痛んでいた野鳥観察用の壁を再設置したので、特に冬期の野鳥観察にご利用ください。



イベリス（アブラナ科）
常緑の多年草
Iberis sempervirens が目だって咲いています。



アリマグミ（グミ科）
有馬温泉で最初に発見されたため、アリマグミと名付けられました。



ツクバネウツギ（スイカズラ科）
駐車場に植栽している常緑の「アベリア」とは異なり、冬期に落葉します。